福島県知事のパリ市長訪問・会談について

パリ事務所

８月２７日（月）、福島県の佐藤雄平知事がパリ市のベルトラン・ドラノエ（Bertrand Delanoë）市長を訪問、会談が行われました。

この会談は、去る６月２１日（木）から約半月にわたりパリ市庁舎で開催された「東日本再生ヴィジョン展」（次ページ参照）において福島県の復興状況に関するプレゼンテーションを同県職員が行うため来仏したことを契機に、パリ市長から福島県知事あてに招待状が出され、今回実現したものです。

当事務所では、先の展示会において在仏日本人有志による実行委員会の協力機関として企画・運営面で参画、関係自治体（６県）の窓口役を担うとともに、今回の訪問に当たっては、パリ市との調整のほか、会談当日は当事務所長が同席するなどの支援を行いました。

■会談の概要

会談の冒頭、パリ市長からは、今回の福島県民が経験した災害に対して連帯の気持ちを示したが、これは、パリ市民一人ひとりの友情の気持ちからであることと、市長自身としても福島県の復興にどのように寄与すべきか考えている旨の発言があり、福島県知事からは、パリ市のこれまでの支援と展示会開催に対する御礼とともに、県の復興計画の概要等について説明がなされました。

佐藤知事・ドラノエ市長会談の様子

幾つかの質疑の後、パリ市長から、今後の福島県の復興に向けて、再生可能エネルギー分野、医療機器産業分野、都市計画分野において具体的な協力関係を構築していくこと、そのためにまずは職員間の交流・協力をスタートさせたい旨の提案がなされ、合意されたところです。

この会談については、地元マスコミでも大きく取り上げられています（※）。

※福島テレビニュース（YouTube）

http://www.youtube.com/watch?v=h8mJ69pAi-g

■在仏日本人の方々との懇談会

パリ市長との会談に先立ち、在仏日本国大使公邸において、「東日本再生ヴィジョン展」

の実行委員メンバーをはじめ、福島県出身者など在仏日本人の方々と福島県知事との懇談会が開催されました。

懇談会の様子

この懇談会の席上では、実行委員会の代表者である渡辺実氏から、「ふくしま宣言（※）」の存在が今回の展示会開催に至る大きなきっかけとなったことや、世界に向けて正確な情報を積極的に発信することの重要性について言及があったほか、福島県関係者からは、子供たちの健康管理、除染の推進などの要望が出されました。これに対し、福島県知事からは、要望に関する具体的な取組状況の説明とともに、福島県のため全力で取り組む旨の発言がなされたところです。

※福島宣言（福島県ホームページ）
http://www.pref.fukushima.jp/311ffc/311massage.html

クレアパリ事務所では、福島県の復興に向けて、今回の会談を契機にパリ市との具体的分野での協力関係が構築されるよう、今後もサポートを続けてまいります。

（参考）「東日本再生ヴィジョン展」の概要について

■概要

東日本大震災により甚大な被害を受けた地方自治体の復興に向けた取組み等について広く情報発信を行う目的で、パリ市在住の個人有志が実行委員会を組織し、パリ市との共催により市庁舎において、６月 21 日（木）から約半月にわたり開催されました。

パリ市庁舎外観

このイベントでは、被災自治体の協力を得て、写真及びパネル展示とともに、福島県による復興計画と具体的取組状況等に関するプレゼンテーションなどが行われました。

パリ事務所は、当企画の運営に参画するとともに、実行委員会及び被災各県との連絡・調整等の協力をしております。

会期中には、約６，５００人が足を運び、１人平均２時間程度の時間をかけて展示写真をじっくり見学する来場者の姿が印象的でした。

■主な展示内容等

〇東日本各県の復興状況に関するパネル・写真展示

青森県、岩手県、宮城県、福島県、茨城県、千葉県の復興に向けた取組概要に関するパネルの展示と、復興状況の撮影写真の展示を行いました。

・パネル展示
…復興計画及び具体的取組み概要についてフランス語で解説

・写真展示
…各県から震災直後と１年後の復興状況が比較できるよう３０枚ずつ程度の写真提供を受け展示

・観光パンフレットの配置…震災前の各県の美しい姿を理解していただくため、各県から観光パンフレットを提供いただき、来場された方が自由に取れるよう配置

展示会場の様子

〇福島県によるプレゼンテーション

福島県から職員を招へいし、福島の現状と復興の取組みとして、震災時の様子や被害状況について写真やグラフを用いて説明するとともに、福島県の復興ヴィジョン及び復興計画について、通訳を交えながら、来場者に対して説明頂きました。

また、プレゼンテーションの最後には、2012 年３月 11 日に発表された「ふくしま宣言」についても言及し、震災後の福島県の取組みについて力強く訴えて頂きました。

〇七タコンサート

会期最終日の７月７日（土）には、来場者が書いた七夕短冊が仙台七夕実行委員会に贈呈されたほか、岩手県陸前高田市の津波被害による瓦礫の木材で製作されたヴァイオリンによるコンサート、来場者全員による「青葉城恋歌」の合唱が行われました。

七タコンサートの様子

＜参考動画＞

オープニング・セレモニー（６月２１日（木））

http://www.dailymotion.com/video/xryub0_yyyy

七タコンサート（７月７日（土））

http://youtu.be/Y9vAd4SKAr8

（関次長　茨城県派遣）